

現代中国の日本研究を考える

日本の中国研究は歴史に深く裏打ちされ、世界最高水準といわれている。一方、中国における日本研究はどんなテーマで、どのように行われているのか？本シンポジウムでは中国における当代一流の日本研究者を招き、日本研究の現状をレビューすると同時に、日中双方の研究者による討論を通じ、中国の日本研究をさらに深化させる方策を模索する。

日時

2015年10月19日(月)

シンポジウム 13時30分～17時30分 無料

交流会 18時45分～19時30分 参加費 ¥3,000

会場

科学技術振興機構 東京別館 1階ホール
東京都千代田区五番町7 K's 五番町

お申込み

http://www.spc.jst.go.jp/event/info_20151019.html

基調講演

- 楊 棟梁 南開大学日本研究院教授
「中国における日本研究の現状と展望」
- 村田雄二郎 東京大学大学院総合文化研究科教授
「強兵なき富国？——日中関係 120年」

講演

- 歩 平 社会科学院近代史研究所研究員
「中日歴史共同研究に関する思考」
- 宋志勇 南開大学日本研究院院長・教授
「南開大学日本研究院の研究から中国の日本研究を考える」
- 楊 偉 四川外語学院日本学研究所長・教授
「中国における日本学の新展開—「方法としての日本」を視座に」
- 章 政 北京大学経済学院副院長・教授
「経済分野における日本研究の動向」
- 胡令遠 復旦大学国際問題研究院日本研究中心主任
「近年の中国における日本研究の変化及びその特徴—上海地域を中心に—」
- 林 昶 社会科学院日本研究所「日本学刊」編集室長
「中国の日本研究学術刊行物および電子化構築の概観」

パネルディスカッション

- モデレーター 高橋五郎 愛知大学現代中国学部教授
- パネリスト 歩 平 社会科学院近代史研究所研究員
胡 令遠 復旦大学国際問題研究院日本研究中心主任
馬場公彦 岩波書店編集局部長・法政大学国際日本学研究所客員所員
加茂具樹 慶應義塾大学総合政策学部教授

主催：科学技術振興機構 中国総合研究交流センター
お問合わせ：国立研究開発法人 科学技術振興機構 中国総合研究交流センター
E-mail: crcc@jst.go.jp TEL: 03-5214-7556 FAX: 03-5214-8445
<http://www.spc.jst.go.jp/index.html>

「シンポジウム
現実とイメージ

—中国の中の日本の交錯—
「中国の中の日本の交錯」